

京都府分権型行政推進本部 特命担当チーム等 検討成果報告書

チーム等	「制度・政策改革チーム」 座長： 計画課 課長 畑村博行
------	---------------------------------

第4クール(20年9月～20年12月末)

課 題	(チーム等設置時の課題を記入願います) 住民自治の確立という観点に立って、府民とともに生活者起点の分権改革を推進するために、 地域で活動する自治組織、団体、NPO等から、様々な分野で現行制度・政策の問題点をあぶり出し、 地域性の確保、住民自治拡充の観点から、分権型社会における制度・政策の改革の方向性について検討する。
目 標	(第4クールの目標を記入願います) 住民起点の行政サービスを行うため、府・市町村等が行う行政サービスの中から抽出した事業共同化・ワンストップサービス化の候補事務について、事例研究を実施。
第4クール アウトプット 概要	事業共同化・ワンストップサービス化の候補事務について、市町村アンケート、市町村ヒアリング等を実施し、現状・問題点・今後の検討の可能性等を抽出。 (現在、事例研究報告書を作成中) 分権改革の府民向け広報の実施。 「府民だより11月号」に地方分権をわかりやすく特集したところ、府民の方から「よくわかった」等の反響が大きかった。
第5クール 以降の目標	分権型行政の実現に向けた市町村と府の協働関係等を検討。 府民向けのわかりやすく、具体的な広報等について検討。

第5クール(21年1月～21年3月末)

目 標	(一般府民が見てもわかるように、具体的にお願います) 分権型行政の実現に向け、市町村と府の間で地域・住民の課題等を共有し、課題解決に向け検討等ができる水平的な場の検討 府民向け広報の継続実施。
期 限	平成21年3月末
ロードマップ	(途中、節目があれば、記入してください) (目標) 21年 1月 ・各部局等の状況確認 2～3月 ・場のあり方の検討、設定 (目標) 21年 3月 ・「府民だより」3月号分権特集記事掲載
備 考	